

(参考2) 社会福祉事業の実施形態

- 第1種社会福祉事業に係る施設については、1種類又は2種類の施設を経営する法人が大多数であり、当該施設サービスに関連する数種類の第2種社会福祉事業と併せて事業展開を行っている。
(例) 特別養護老人ホームの経営とショートステイ・デイサービス事業の実施
- 1つ又は複数の保育所のみを経営している法人が多数見られる。
- 多種類の第1種社会福祉事業に係る施設を経営し、かつ、それらの施設サービスに関連する第2種社会福祉事業を多岐にわたって展開する法人も見られる。

(1) 大都市部における実施形態 【東京都に主たる事務所を置く社会福祉法人(社協・共募を除く。)】

		第1種 経営施設							合計
		0種類	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類	6種類以上	
第2種 実 施 事 業	0種類	0 0.0%	64 8.7%	10 1.4%	0 0.0%	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	77 10.5%
	1種類	358 48.6%	82 11.1%	10 1.4%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	454 61.7%
	2種類	20 2.7%	53 7.2%	9 1.2%	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	86 11.7%
	3種類	6 0.8%	33 4.5%	9 1.2%	3 0.4%	4 0.5%	3 0.4%	0 0.0%	58 7.9%
	4種類	2 0.3%	25 3.4%	7 1.0%	3 0.4%	2 0.3%	3 0.4%	0 0.0%	42 5.7%
	5種類	1 0.1%	2 0.3%	3 0.4%	2 0.3%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	9 1.2%
	6種類以上	0 0.0%	3 0.4%	3 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	2 0.3%	10 1.4%
合計		387 52.6%	262 35.6%	51 6.9%	15 2.0%	13 1.8%	6 0.8%	2 0.3%	736 100.0%

(出典) 『社会福祉法人全名簿2001年版』 (中央法規)

- 第1種社会福祉事業に係る施設について、0～2種類の施設を経営している法人が95%。
- 第1種社会福祉事業に係る施設を経営せず、第2種社会福祉事業1種類のみを実施する358法人のうち、保育所経営を行っているものが314法人(88%)。
- 1施設を経営し、2種類以上の第2種社会福祉事業を実施する116法人のうち、7割強は特別養護老人ホームの経営と併せて高齢者向けの各種在宅事業を実施している。

(2) 大都市部以外の地域における実施形態 【鳥取県に主たる事務所を置く社会福祉法人（社協・共募を除く。）】

		第1種 経営施設						合計	
		0種類	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類		6種類以上
第2種 実 施 事 業	0種類	0 0.0%	7 12.5%	3 5.4%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 19.6%
	1種類	22 39.3%	3 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 44.6%
	2種類	0 0.0%	2 3.6%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.1%
	3種類	0 0.0%	5 8.9%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 10.7%
	4種類	0 0.0%	4 7.1%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 8.9%
	5種類	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	1 1.8%
	6種類以上	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	4 7.1%
	合計	22 39.3%	21 37.5%	7 12.5%	4 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.6%	56 100.0%

(出典) 『社会福祉法人全名簿2001年版』 (中央法規)

- 第1種社会福祉事業に係る施設について、0～2種類の施設を経営している法人が約9割。
- 第1種社会福祉事業に係る施設を経営せず、第2種社会福祉事業1種類のみを実施する22法人のうち、保育所経営を行っているものが19法人(86%)。
- 1施設を経営し、3種類以上の第2種社会福祉事業を実施する9法人のうち、5法人は特別養護老人ホームの経営と併せて高齢者向けの各種在宅事業を実施している。